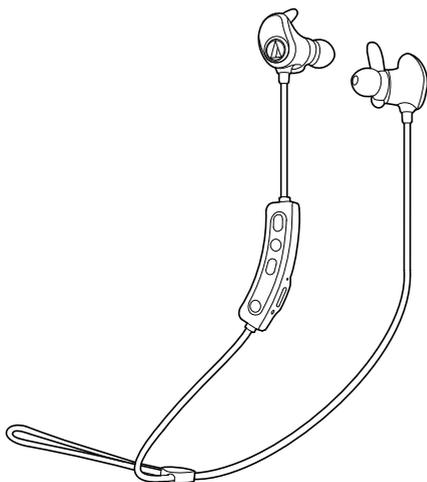




ATH-SPORT90BT

取扱説明書
ワイヤレスヘッドホン



はじめに

ご購入ありがとうございます。

ご使用前にクイックスタートガイド、取扱注意ガイドを必ずお読みのうえ、必要に応じてこの取扱説明書を参照して正しくご使用ください。

安全上の注意

本製品は安全性に十分な配慮をして設計していますが、使いかたを誤ると事故が起こることがあります。事故を未然に防ぐために下記の内容を必ずお守りください。

 危険	この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が切迫しています」を意味しています。
 警告	この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性があります」を意味しています。
 注意	この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う、または物的損害が発生する可能性があります」を意味しています。

本体について

 警告		
<ul style="list-style-type: none">● 本製品を医療機器の近くで使用しない 電波が心臓ペースメーカーや医療用電気機器に影響を与える恐れがあります。医療機器の屋内では使用しないでください。● 航空機内では航空会社の指示に従い適切に使用する 電波が影響をおよぼし、誤作動による事故の原因となる恐れがあります。● 自動ドアや火災報知器などの自動制御機器の近くで使用しない 電波が影響をおよぼし、誤作動による事故の原因となる恐れがあります。● 分解や改造はしない 感電、故障や火災の原因になります。● 強い衝撃を与えない 感電、故障や火災の原因になります。	<ul style="list-style-type: none">● 異常(音、煙、臭いや発熱、損傷など)に気付いたら使用しない 異常に気付いたらすぐに使用を中止して、お買い上げの販売店か当社サービスセンターに修理を依頼してください。● 本製品に異物(燃えやすい物、金属、液体など)を入れない 感電、故障や火災の原因になります。● 布などで覆わない 過熱による火災やけがの原因になります。● 自動車、バイク、自転車など、乗り物の運転中は絶対に使用しない 交通事故の原因となります。● 周囲の音が聞こえないと危険な場所(踏切、駅のホーム、工事現場、車や自転車の通る道など)では使用しない 事故の原因となります。	<ul style="list-style-type: none">● 外部の音が聞こえない音量で使用しない 本製品は密閉度が高く、外部の音が聞こえにくくなります。周囲の音が聞こえる音量で、安全を確かめながら使用してください。● イヤピースは幼児の手の届く場所に置かない 誤飲など、事故の原因になる場合があります。● 付属の専用USBケーブル以外で充電しない 故障や火災の原因になります。● ACアダプターを使用して充電する際、急速充電機能(5Vより大きな電圧を出力する)を有する機器で充電しない 故障の原因になります。

 注意		
<ul style="list-style-type: none">● 大音量で耳を刺激しない 耳をあまり刺激しない適度な音量でご使用ください。大音量で長時間聴くと聴力に悪影響を与えることがあります。● 肌に異常を感じた場合は、使用しない すぐにご使用を中止してください。症状が回復しない場合は、医師の診断を受けてください。	<ul style="list-style-type: none">● 使用中に気分が悪くなったなら、使用を中止する 本製品を耳から外してください。● 使用后、本製品にイヤピースが付いているか確認する イヤピースが耳の中へ残り、取り出せない場合は、すぐに医師の診察を受けてください。	<ul style="list-style-type: none">● 蒸れによりかゆみなどを感じた場合は、使用を中止する けがや事故の原因になります。

安全上の注意

充電式電池について

本製品は、充電式電池(リチウムイオン電池)を内蔵しています。

⚠ 危険

- 電池の液が目に入ったときは目をこすらない
すぐに水道水などのきれいな水で十分に洗い、医師の診察を受けてください。
- 電池の液が漏れたときは素手で液を触らない
・ 液が本製品の内部に残ると故障の原因になります。電池が液漏れを起こした場合は、当社サービスセンターまでご相談ください。
・ 万一、なめた場合はすぐに水道水などのきれいな水で充分にうがいをし、医師の診察を受けてください。
・ 皮膚や衣服に付いた場合は、すぐに水で洗い流してください。皮膚に違和感がある場合は医師の診察を受けてください。
- 火の中に入れない、加熱、分解、改造しない
液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- 釘を刺したりハンマーで叩いたり踏み付けたりしない
発熱、破損、発火の原因になります。
- 落下させたり強い衝撃を与えない
液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- 以下の場所で使用、放置、保管しない
 - 直射日光の当たる場所、高温多湿の場所
 - 炎天下の車内
 - ストーブなどの熱源の近く液漏れ、発熱、破裂、性能低下の原因になります。

内蔵充電式電池の交換のしかた

本製品を十分に充電しても使用時間が短くなった場合は、内蔵充電式電池の寿命が考えられます。内蔵充電式電池の交換は、お客様ご自身で行わず、当社サービスセンターへご相談ください。

サービスセンター ☎ 0120-887-416
(携帯電話・PHSなどのご利用は 03-6746-0212)

本製品を廃棄する場合 リサイクルのお願い



Li-ion

内蔵充電式電池はリサイクルできます。本製品を廃棄するにあたり、リサイクルにご協力いただける場合は本製品を下記宛先まで着払いにてお送りください。なお、電池を取り出したあとの本製品は返却いたしかねますので予めご了承ください。

送り先: 〒915-0003

福井県越前市戸谷町 87-1

株式会社オーディオテクニカフクイ 二次電池回収担当 宛

TEL:0778-25-6736 (電池回収専用)

使用上の注意

- ご使用の際は接続機器の取扱説明書も必ずお読みください。
- 万一、接続機器のメモリーなどが消失しても、当社では一切責任を負いません。
- 交通機関や公共の場所では、他の人の迷惑にならないよう、音量にご注意ください。
- 接続する際は、必ず機器の音量を最小にしてください。
- 乾燥した場所では耳にビリビリと刺激を感じることがあります。これは人体や接続した機器に蓄積された静電気によるもので本製品の故障ではありません。
- 強い衝撃を与えないでください。
- 直射日光の当たる場所、暖房器具の近く、高温多湿やほこりの多い場所に置かないでください。
- 本製品は長い間使用すると、紫外線(特に直射日光)や摩擦により変色することがあります。
- 専用USBケーブルを接続した状態で、本製品をそのままバッグやポケットなどに入れると専用USBケーブルが引っ掛かり、断線や故障の原因になります。
- 専用USBケーブルを使用する際は、必ずプラグを持って抜き差ししてください。専用USBケーブルを引っ張ると断線や事故の原因になります。
- 専用USBケーブルを使用しないときは、必ず本製品から専用USBケーブルを取り外してください。
- 本製品を使用しないときは、ポーチに収納してください。
- 本製品の機能にある受話は、携帯電話回線を使用した受話に限り有効です。それ以外(アプリなどを利用してバケット通信を介している電話)は、動作保証できません。
- 本製品の近くに電子機器や発信機(携帯電話など)があると本製品にノイズが入る場合があります。その場合は離して使用してください。
- テレビやラジオのアンテナ付近で使用すると、テレビやラジオにノイズが入る場合があります。その場合は離して使用してください。
- 内蔵充電式電池を保護するため、半年に一度は充電を行うようにしてください。放置しすぎると充電式電池の持続時間が短くなる、充電しなくなるなどの恐れがあります。
- 本製品を充電する際や音楽ファイルを転送する際は、水に濡れた状態で行わないでください。故障の原因になります。
- 本製品のヒアスルーモードは、内蔵されているマイクにより、本製品を装着したままで周囲の音が確認できるモードです。再生している音楽などの音量によっては、周囲の音が聞こえづらい場合があります。その場合は、音楽などの音量を小さくしてください。
- 本製品のヒアスルーモードを使用しても、周囲の状況などによって、周囲の音が聞き取りにくい場合があります。交通量の多い場所など、周囲の音が聞こえないと危険な場所では、本製品を使用しないでください。

防水性能について

- 本製品の防水性能は、運動時の汗や簡単な水洗いによる内部への液体の侵入を防止する目的で設計されています(IPX5相当)。
- 本製品はIPX 5相当の防水処理を行っていますが、音が出る部分は非防水エリアのため、ヘッドホン内部に水が浸入すると音が出ない場合や音が聞こえにくくなる場合があります。
- 本製品は完全防水ではありません。故意に水中に沈めたり、水中で使用しないでください。また汗や水以外の液体(石けん水など)にさらさないでください。
- 本製品に汗や砂などの汚れが付着した場合は、石けん水などを使用せずに常温(10~35°C)の真水や水流の弱い水道水で洗い流してください。「音が出る部分」(非防水エリア)へ直接、水をかけないでください。
- 本製品は防湿設計ではありません。湿度の高い環境(お風呂、サウナなど)では使用しないでください。故障の原因になります。

内蔵メモリーについて

- 接続するパソコンのOSは、Windows OS / macOSに対応しています。
- 本製品で再生できる音楽ファイルはMP3、WMA、WAV、FLAC、APEのフォーマットに対応しています。それ以外のフォーマットでは再生できません。対応フォーマット以外の音楽ファイルは、対応フォーマットへと変換してください。
- 本製品をUSB接続したまま、パソコンの起動、再起動、スリープモードからの復帰、終了操作を行わないでください。本製品が正常に動作しなくなることがあります。これらの操作は、パソコンから本製品を取り外してから行ってください。
- データの転送中にパソコンがスリープ、スタンバイ、休止状態へ移行すると、データが失われる場合がありますのでご注意ください。
- 音楽コンテンツは個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、著作権者に無断で使用することができません。
- 万一、本製品やパソコンの不具合により本製品のメモリー(音楽データなど)が破損または消去されても、当社では一切責任を負いません。
- 本体の内蔵メモリーを初期化すると、本体に保存しているデータはすべて削除されます。メモリーの初期化を行う際は、あらかじめ必要なデータはパソコンに保存してください。
- 本製品を修理のために当社がお預かりする場合、内蔵メモリーが初期化されます。ご容赦ください。

Bluetooth® 製品について

この機器の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか第二世代小電力データ通信システム、移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1. この機器を使用する前に、近くで第二世代小電力データ通信システム、移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、この機器から別の移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに本製品の電源をお切りください。そのうえで、当社お客様相談窓口にご連絡頂き、混信回避のための処置についてお問い合わせください。
3. その他、この機器から第二世代小電力データ通信システム、移動体識別用の特定小電力無線局またはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合やご不明な点がございましたら当社お客様相談窓口までお問い合わせください。

2.4FH1 この無線機器は 2.4GHz 帯を使用します。
変調方式として FH-SS 変調方式を採用し、与干渉距離は10m です。

本製品は日本の電波法の技術基準に適合しています。本製品を総務省の許可なしに改造して使用することはできません。これに違反すると法律により罰せられます。

ほかの機器との同時使用

Bluetooth搭載機器・無線LANを使用する機器・電子レンジなど、本製品と同一周波数帯(2.4GHz)の電波を使用する機器の影響によって音声がかき消れるなど電波干渉による障害が発生することがあります。同様に、本製品の電波がこれらの機器に影響を与える可能性もあるため、下記の点に注意してください。

- 本製品と同一周波数帯(2.4GHz)の電波を使用する機器を離して設置する。
- 病院内では使用しない。

使用上の注意

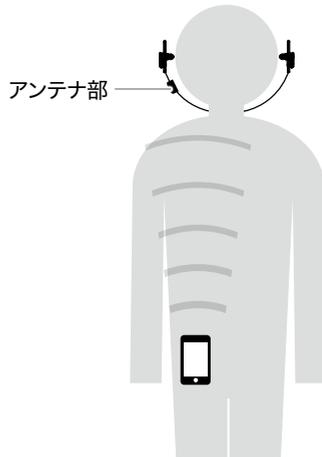
本製品と接続する機器は、Bluetooth SIGの定めるBluetooth標準規格に適合し、認証を取得している必要があります。Bluetooth標準規格に適合していても、特性や仕様によっては、本製品と接続できない場合や、操作方法や動作が異なる場合があります。

通信距離について

障害物や他の電子機器との電波干渉の影響を受け、通信距離内でも音切れが発生する場合があります。そのような場合は、本製品をBluetooth搭載機器の近くで使用してください。

Bluetooth通信をより快適にお楽しみいただくために

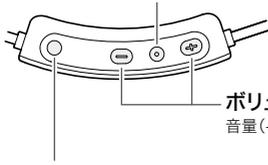
本製品の有効な通信範囲は障害物や電波状態によって変動します。本製品を快適にお楽しみいただくために、本製品とBluetooth機器をなるべく近づけてご使用ください。本製品のアンテナ部とBluetooth機器の間に人体やそのほか障害物がないことで、ノイズや音の途切れを最小限に抑えることができます。



各部の名称と機能

電源/コントロールボタン

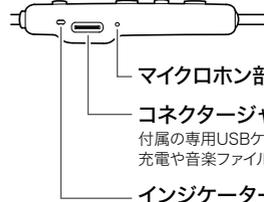
電源のON/OFFや、音楽の再生/一時停止、電話の応答や、音楽プレーヤーモードの再生モード切りに使用します。



ボリュームボタン
音量(+/-)を調整します。

モード切替ボタン

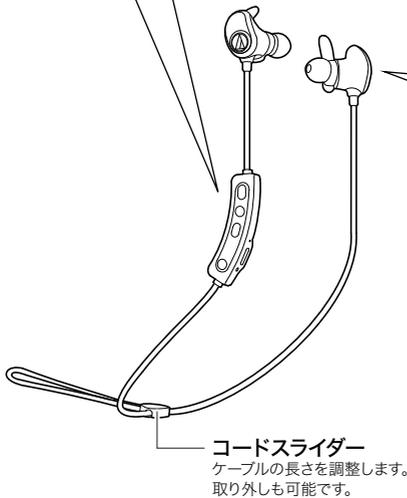
ヒアスルーモードON/OFFや、Bluetooth通信モードと音楽プレーヤーモードの切りに使用します。



マイクロホン部(通話用)

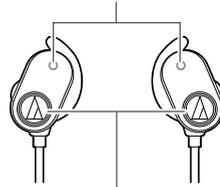
コネクタージャック
付属の専用USBケーブルを接続して充電や音楽ファイルの転送をします。

インジケーター
本製品の電池残量や動作状況を表示します。



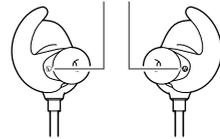
コードスライダー
ケーブルの長さを調整します。取り外しも可能です。

マグネットセンサー部

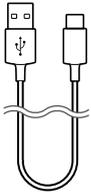


マイクロホン部(ヒアスルー用)

L/R(左/右)表示位置



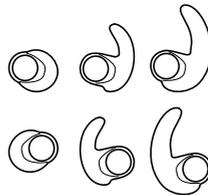
■ 付属品



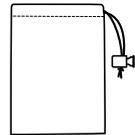
・専用USBケーブル
(40cm、USB Type-A /
USB Type-C™)



・イヤピース*
(XS、S、M、L)



・イヤフィン*
(XS、S、M、L)



・ポーチ

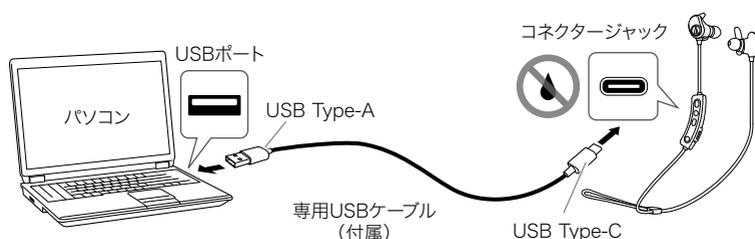
* お買い上げ時の本体にはMサイズが装着されています。

充電のしかた

- ・初めてご使用になる場合は、充電を行ってください。
- ・充電式電池の残量が少なくなった場合、ヘッドホンから残量低下を知らせる確認音と音声ガイダンスが流れ、インジケータが赤く点滅します。音が鳴った場合は、充電してください。
- ・満充電までに必要な充電時間は約3時間です。(使用条件により異なります)

1. 付属の専用USBケーブル(USB Type-C側)を本製品のコネクタージャックに接続します。

- ・付属の専用USBケーブルは本製品専用です。ほかのUSBケーブルは使用しないでください。
- ・USBポートやコネクタージャックに専用USBケーブルを差し込む際は、まっすぐ(水平に)差し込んでください。
- ・充電する際は、水に濡れた状態で行わないでください。故障の原因になります。



2. 付属の専用USBケーブル(USB Type-A側)をパソコンに接続して、充電を開始します。

- ・充電時は、インジケータが下記のように点灯します。
赤点灯：充電中
消灯：充電完了

3. 充電完了後、専用USBケーブル(USB Type-A側)をパソコンから取り外します。

- ・専用USBケーブルを取り外す際は、パソコン側でハードウェアの取り外しをしてください。

4. 専用USBケーブル(USB Type-C側)を本製品のコネクタージャックから取り外します。

- ・本製品の電源をONにした状態で充電を行うと、電源がOFFになります。充電完了後、専用USBケーブルを取り外して、再度電源をONにしてください。
- ・充電時は必ず付属の専用USBケーブルをご使用ください。付属の専用USBケーブル以外では充電できない場合があります。

Bluetooth接続のしかた

本製品とBluetooth機器を接続する場合は、本製品とペアリング(登録)する必要があります。

ペアリングのしかた

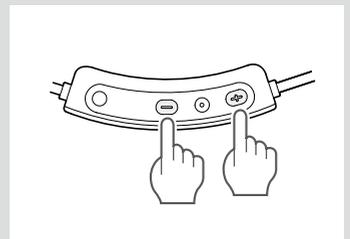
- Bluetooth機器の取扱説明書も併せてお読みください。
 - Bluetooth機器を本製品から1m以内に置いてペアリングを行ってください。
 - 確認音を聴きながらペアリングを確認する場合は、本製品を装着してください。
1. 本製品の電源が切れている状態から電源をONにします。
 - インジケーターが早い青点滅を始めます。
 2. 接続するBluetooth機器でペアリング操作を行い、本製品を検索します。
本製品を検索するとBluetooth機器に「ATH-SPORT90BT」と表示されます。
 - Bluetooth機器の使いかたは、機器の取扱説明書をお読みください。
 3. 「ATH-SPORT90BT」を選択し、接続する機器に登録します。
 - 機器によっては、パスキーを要求される場合があります。その場合は、「0000」を入力してください。パスキーは、パスコード、PINコード、PINナンバー、パスワードと呼ばれる場合があります。
 - 確認音と音声ガイダンスが流れるとペアリングが正常に行われ、ペアリングが完了します。



ペアリングについて

新たなBluetooth機器を接続する場合はペアリングが必要ですが、一度ペアリングしたBluetooth機器とは、再びペアリングする必要はありません。本製品は履歴を保存できるマルチペアリングに対応しています。ただし、以下の場合は、一度ペアリングしたBluetooth機器であっても再度ペアリングが必要です。

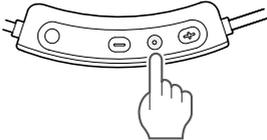
- Bluetooth機器の接続履歴から削除された場合
 - 本製品を修理に出した場合
-
- Bluetooth機器を切り換える際、直前に接続されているBluetooth機器との接続を解除できないなどのためにペアリングができないことがあります。その場合は、ボリュームボタン(+/-)を同時に長押し(約6秒)してください。本製品が「機器検索中」状態に切り換わり、接続したいBluetooth機器とのペアリングを行うことができるようになります。
 - 本製品のモードが音楽プレーヤーモードの場合はペアリングの操作ができません。ペアリング操作を行う場合は、Bluetooth通信モードに切り換えてからペアリングを行ってください(p.10)。



使いかた

本製品は、Bluetooth接続を行い音楽再生や着信を受けることができます。用途に合わせてご使用ください。
また、Bluetooth機器による電池残量などの表示やアプリケーションの動作などは保証できませんので、あらかじめご了承ください。

電源ON/OFF

電源	電源/コントロールボタン操作		インジケーター
ON*1	長押し(約3秒)		青に点灯したあと、青の点滅*2 *3
OFF*1			青に点灯したあと、消灯*3

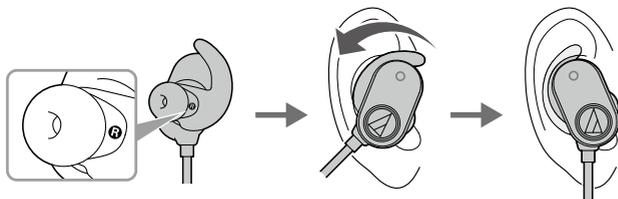
*1 本製品を装着している場合は、ON/OFFが切り換わることを知らせる確認音と音声ガイダンスが流れます。

*2 インジケーターの表示に数秒かかる場合があります。

*3 詳しくは「インジケーター表示について」(p.16)をご確認ください。

装着のしかた

図のようにヘッドホンの“L(左)”の表示側を左耳に、“R(右)”の表示側を右耳に装着します。

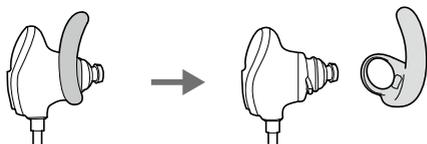


使いかた

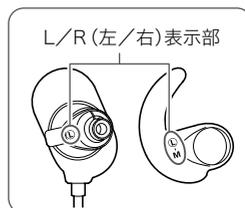
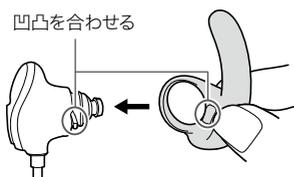
イヤフィンの取り付け／取り外しかた

本製品は、4サイズのイヤフィンXS、S、M、Lを付属しており、お買い上げ時はMサイズが装着されています。耳に収まりの良いイヤフィンを選択し装着してください。

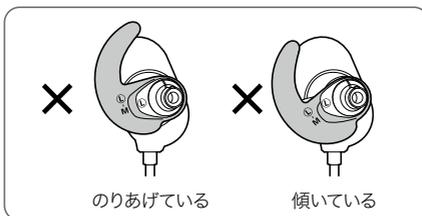
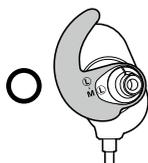
1. イヤピースを取り外してから、ヘッドホンにあらかじめ装着されているイヤフィンを取り外します。
 - ・イヤフィンをヘッドホンの外側の方向に引っ張って取り外してください。



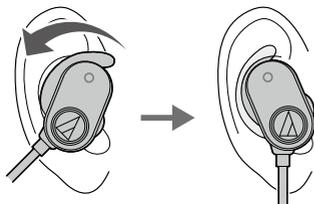
2. お好みのサイズのイヤフィンをヘッドホンに取り付けます。
 - ・ヘッドホンとイヤフィンのL/R(左/右)を確認して装着してください。



3. 凹凸が合っていることを確認します。



4. ヘッドホンを装着します。



使いかた

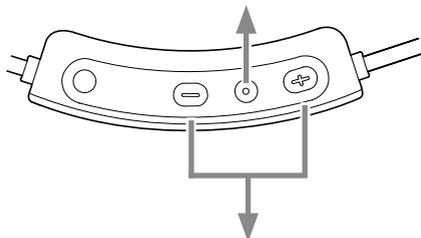
音楽を聴く

本製品は、Bluetooth通信モードと音楽プレーヤーモードの2種類の再生方法があります。

Bluetooth通信モード	本製品とBluetooth機器を接続して、Bluetooth機器の音楽を再生します。 ・初めて接続をする場合は、本製品と接続する機器をBluetoothでペアリングを行ってください。一度ペアリングを行った場合は、Bluetooth機器のBluetooth接続をONにしてから、本製品の電源をONにしてください。 ・接続したBluetooth機器の取扱説明書に従って、音楽を再生してください。
音楽プレーヤーモード	本製品の内蔵メモリーに音楽ファイルを転送して、本製品のみで音楽を再生します。

電源/コントロールボタン

短押し	音楽の再生、一時停止をします。*1
短押し(2回)	Bluetooth通信モード時、接続機器によっては、音声認識機能(iOS機器に搭載しているSiriなど)が起動します。 音楽プレーヤーモード時、再生モード(全曲リピート/シャッフル/一曲リピート)を切り換えます。



ボリュームボタン

+ボタン	短押し	音量が1段階大きくなります。*2
	長押し(約2秒)	次の曲に送ります。*1
-ボタン	短押し	音量が1段階小さくなります。*2
	長押し(約2秒)	前の曲に戻ります。*1

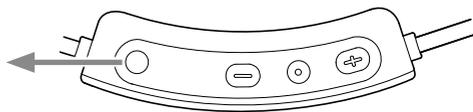
*1 一部のスマートフォンでは、音楽の再生、一時停止、曲の送り/戻しなどの操作ができない場合があります。

*2 音量が最大/最小になると確認音が鳴ります。

・接続機器によっては、本製品と接続機器の音量調整がうまく運動しない場合があります。

モード切換ボタン

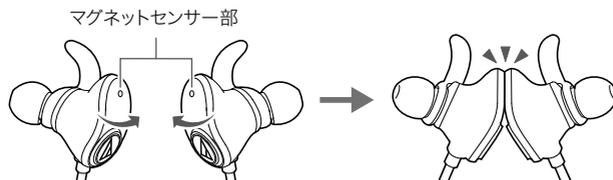
短押し	ヒアスルーモードのON/OFFを切り換えます。
長押し(約2秒)	Bluetooth通信モードと音楽プレーヤーモードを切り換えます。



使いかた

本製品のマグネットで音楽を一時停止する

本製品は、左右のヘッドホン同士をマグネットセンサー部で固定することができます。ヘッドホン同士を固定すると、音楽が一時停止します。音楽を再開するには、ヘッドホン同士を離してから電源/コントロールボタンを押してください。



- ・ 本製品は磁気を使用しています。磁気を使用したカードなどを近づけないでください。カードの磁気に変化して使用できなくなる場合があります。

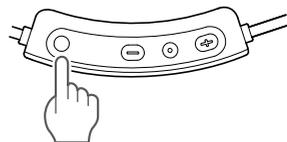
ヒアスルーモードを使用する

本製品のヒアスルーモードは、内蔵されているマイクロホンにより、本製品を装着したままで周囲の音が確認できるモードです。

- ・ 再生している音楽などの音量によっては、周囲の音が聞こえづらい場合があります。その場合は、音楽などの音量を小さくしてください。
- ・ 本製品のヒアスルーモードを使用しても、周囲の状況などによって、周囲の音が聞き取りにくい場合があります。交通量の多い場所など、周囲の音が聞こえない危険な場所では、本製品を使用しないでください。

1. モード切換ボタンを短押しします。

- ・ ヒアスルーモードがONになり、ヘッドホンから確認音と音声ガイダンスが流れます。
- ・ ヒアスルーモードがONのとき、周囲の音を取り込むため、音楽などの音量が自動的に小さくなります。
- ・ ヒアスルーモード使用中はマイクロホン部(ヒアスルー用)を手などで覆わないでください。ピーという大きい音(ハウリング)が発生し、聴力に悪影響を与えることがあります。



2. ヒアスルーモードをOFFにする場合は、もう一度モード切換ボタンを短押しします。

- ・ ヒアスルーモードがOFFになり、ヘッドホンから確認音と音声ガイダンスが流れます。

使いかた

音楽プレーヤモードを使用する

本製品の内蔵メモリーに音楽ファイルを転送して聴くことができます。

音楽ファイルの対応フォーマットについて

再生できる対応フォーマットは下記をご確認ください。

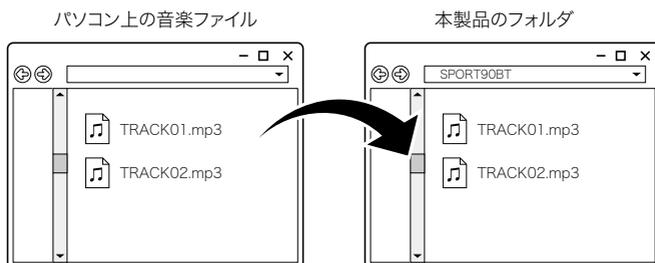
MP3(.mp3)	サンプリング周波数:8~48kHz 伝送レート:8kbps~320kbps
WMA(.wma)	サンプリング周波数:8~44.1kHz 伝送レート:24kbps~256kbps Lossless/Pro非対応
WAV(.wav)	サンプリング周波数:8~48kHz 伝送レート:256kbps~1536kbps
FLAC(.flac)	サンプリング周波数:8~48kHz L0~L8
APE(.ape)	サンプリング周波数:8~48kHz Fast/Normal/High圧縮対応 (Extra High/Insane非対応)

- ・ 対応フォーマット以外は再生できません。対応フォーマット以外の音楽ファイルは変換ソフトウェアなどを使用して変換してください。
- ・ 対応フォーマットへの変換方法などによって、音質の劣化やノイズの発生、また再生できない場合もあります。
- ・ 音楽コンテンツは個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、著作権者に無断で使用することができません。
- ・ 著作権保護された音楽ファイルは再生できません。

使いかた

音楽の転送について

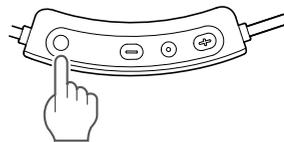
1. 付属の専用USBケーブルで本製品とパソコンを接続します。
 - ・ 本製品が正しく接続されると、パソコンに「SPORT90BT」と自動的に認識されます。
 - ・ 付属の専用USBケーブルは本製品専用です。ほかのUSBケーブルは使用しないでください。
 - ・ 接続する際は、水に濡れた状態で行わないでください。故障の原因になります。
2. パソコン内の音楽ファイルを、本製品のフォルダへ転送します。
 - ・ 内蔵メモリー内にフォルダを作成し、作成したフォルダ内に音楽ファイルを保存しても再生することが可能です。



- ・ 専用USBケーブルを取り外す際は、パソコン側でハードウェアの取り外しをしてください。

音楽プレーヤーモードへの切り換えについて

1. モード切換ボタンを長押し(約2秒)し、音楽プレーヤーモードに切り換えます。
 - ・ 再度、モード切換ボタンを長押し(約2秒)するとBluetooth通信モードに切り換わります。
 - ・ モードを切り換えるたびに、ヘッドホンから確認音と音声ガイダンスが流れます。
 - ・ 電源をONにしたときは、電源OFFにしたときのモードで起動します。
 - ・ 本製品の内蔵メモリーに再生できる音楽ファイルが無い場合、自動的にBluetooth通信モードに切り換わります。
 - ・ お買い上げ時にはサンプル音源が入っています。
2. 電源/コントロールボタンを押して、音楽を再生します。
 - ・ 電源/コントロールボタンを2回押すと再生モードが[全曲リピート→シャッフル→一曲リピート→全曲リピート→...]の順に切り換わります。
 - 全曲リピート: 全曲再生したあと、最初の楽曲に戻ります。
 - シャッフル : 全曲を順不同に再生します。
 - 一曲リピート: 再生中の曲を繰り返し再生します。
 - ・ 再生モードを切り換えるたびに、ヘッドホンから確認音と音声ガイダンスが流れます。
 - ・ 電源をONにしたときは、電源OFFにしたときの再生モードで起動します。

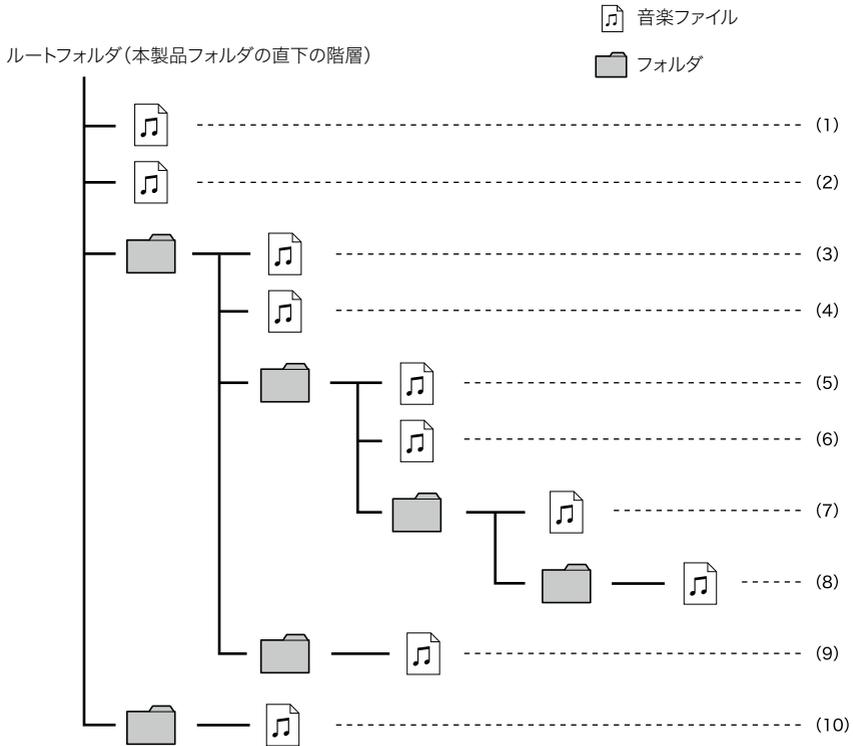


使いかた

音楽の再生について

再生モードが全曲リピートの場合、転送した音楽ファイルは下記の順番で再生します。

- ・ 音楽ファイル(1)～(10)の順に再生します。(下図参照)
- ・ 同じ階層のデータは、音楽ファイル→フォルダの順番で再生します。
- ・ 同じ階層の音楽ファイル、フォルダは書き込まれた日時順に再生します。
- ・ フォルダ階層は8階層までの音楽ファイルを再生できます。



- ・ 再生できない音楽ファイルはスキップされます。
- ・ 内蔵メモリーに音楽ファイル以外のデータが入っていると、音楽再生までに時間がかかる場合があります。音楽ファイル以外の必要のないファイルを書き込まないことや、フォルダ階層を浅くすることをお勧めします。
- ・ 不正なデータは、誤認識して再生してしまい大きな雑音が出る場合があります。音楽ファイル以外のファイルに、音楽ファイルの拡張子を付けないでください。

使いかた

通話する(Bluetooth通信モード時)

- ・ Bluetooth機器に電話機能が搭載されている場合、本製品を使用して通話ができます。
- ・ Bluetooth機器が着信すると、本製品から着信音が鳴ります。
- ・ 音楽再生中に着信があった場合は、音楽が一時停止します。通話が終了すると、音楽再生が再開します。*

状況	動作	操作
着信時	電源/コントロールボタンを押します。	電話を受けます。
	電源/コントロールボタンを長押し(約2秒)します。	着信を拒否します。
通話中	電源/コントロールボタンを押します。	通話を終了します。
	ボリュームボタン(+/-)を押します。	通話音量(+/-)を変更します。

- * 接続しているBluetooth機器によっては音楽再生が再開しない場合があります。
- ・ 一部のスマートフォンでは、上記通話時の操作ができない場合があります。

オートパワーオフ機能

Bluetooth通信モード	本製品は、電源がONの状態、5分間機器と接続しない状態が続くと自動的に電源がOFFになります。
音楽プレーヤーモード	本製品は、電源がONの状態、15分間一時停止の状態が続くと自動的に電源がOFFになります。

インジケータ表示について

本製品のインジケータの点滅・点灯表示は、下記の動作状態を意味しています。

動作状態		インジケータ表示パターン	● 青色 ● 赤色
ペアリング	機器検索中		早い点滅
接続	接続中		点滅
電池残量	電池残量 少ない	ペアリング・接続状態の青色表示が赤色表示に変わります。	
充電	充電中		点灯
	満充電		消灯

音声ガイダンスについて

本製品は以下の状況で英語の音声ガイダンスが流れます。

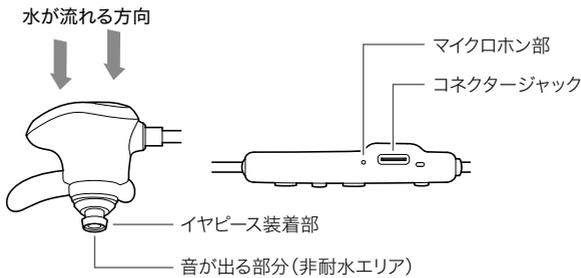
状況	音声ガイダンス
電源ON	Power on
電源OFF	Power off
Bluetooth接続	Bluetooth connected
Bluetooth接続切断	Bluetooth disconnected
電池残量が少ない	Low battery
ヒアスルーON	Hear-through
ヒアスルーOFF	Off
音楽プレーヤーモード	Player mode
Bluetooth通信モード	Bluetooth mode
全曲リピート	Repeat all
シャッフル	Shuffle
一曲リピート	Repeat one

お手入れのしかた

長くご使用いただくために各部のお手入れをお願いいたします。お手入れの際は、アルコール、シンナーなど溶剤類は使用しないでください。

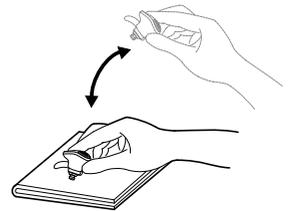
ヘッドホン/コントローラー

- ・ヘッドホンをお手入れする際は、イヤピースを取り外してください。
- ・汗や砂などの汚れが付着した場合は、石けん水などを使用せずに常温(10~35°C)の真水や水流の弱い水道水で洗い流してください。
- ・ヘッドホン外側から洗い流し、「音が出る部分」(非耐水エリア)へ直接、水をかけないでください。また、コントローラーの「マイクロホン部」と「コネクタージャック」へ直接、水をかけないでください。
- ・ブラシやスポンジなどを使用せずに手で洗うようにしてください。
- ・本製品はIPX5相当の防水処理を行っていますが、「音が出る部分」は非耐水エリアのため、ヘッドホン内部に水が浸入すると音が出ない場合や音が聞こえにくくなる場合があります。
- ・特にイヤピース装着部(下図参照)は、イヤピースを通して皮脂などの汚れが付着します。汚れが付着したまま使用すると、イヤピースが外れやすくなります。こまめに汚れを拭いてください。なお、音が出る部分は繊細なため、触らないようにしてください。故障の原因になります。



洗い終わった後は、次の手順で拭いてください。

1. 表面の水分を乾いた清潔で柔らかい布などでよく拭いてください。
2. ヘッドホンをしっかりと持ち、20回程度水滴が飛ばなくなるまで振ってください。
 - ・「音が出る部分」に水気が残ると、音が出ない場合があります。その場合は、右図のように乾いた布を当て、「音が出る部分」を下側にして、それぞれ20回程度振ってください。
3. 「音が出る部分」などの隙間にたまった水は乾いた清潔で柔らかい布などにヘッドホンを軽く押し当てて拭き取ってください。
4. 風通しのよい日陰で充分に乾かしてください。
 - ・ドライヤーなどの熱風を当てないでください。
 - ・隙間に溜まった水を綿棒などで直接拭き取らないでください。



お手入れのしかた

ケーブル/イヤピース

- ・ケーブルが汚れた場合は、使用後すぐに乾いた布で拭いてください。汚れたまま使用すると、ケーブルが劣化して固くなり、故障の原因になります。
- ・専用USBケーブルのUSB端子が汚れた場合は、乾いた布で拭いてください。
- ・イヤピースの洗浄は、ヘッドホンからイヤピースを取り外し、うすめた中性洗剤で手洗いしてください。洗浄後は乾いてからご使用ください。

・長い間で使用にならない場合は、高温多湿を避け、風通しの良い場所に保管してください。

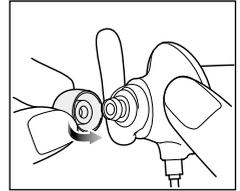
イヤピースについて

イヤピースのサイズ

本製品は、4サイズのシリコンイヤピースXS、S、M、Lを付属しており、お買い上げ時はMサイズが装着されています。より良い音質で楽しんでいただくために、イヤピースのサイズを換えて、イヤピースを耳の収まりの良い位置に調整してください。イヤピースが耳にうまく装着されていないと低音が聞こえにくことがあります。

交換のしかた

消耗したイヤピースを取り外し、新しいイヤピースを斜めから押し当てます(図参照)。イヤピースの内側を広げるように強く押し込み、奥までしっかり取り付けてください。



- ・イヤピースは汚れが付きやすいため、定期的に取り外しお手入れをしてください。汚れが付いたまま使用すると、イヤピースを通して本体の音が出る部分が汚れ、音質が悪くなる恐れがあります。
- ・イヤピースは消耗品のため、保存や使用により劣化します。イヤピースが外れやすくなるなどの劣化が見られた場合は交換イヤピースを販売店でお買い求めください。
- ・一度外したイヤピースを本体に付ける際は、確実に取り付けられているかを確認してください。イヤピースが耳の中に残ったまま放置すると、けがや病気の原因になります。

故障かな?と思ったら

問題	解決方法
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none">・ 本製品を充電してください。
ペアリングができない	<ul style="list-style-type: none">・ 当社ホームページで、Bluetooth対応携帯電話の適合機種をご確認ください。Bluetooth機器の通信方式がVer.2.1+EDR以上であることをご確認ください。・ 本製品とBluetooth機器の距離を1m以内に近づけてください。・ Bluetooth機器のプロファイルを設定してください。設定方法は、Bluetooth機器の取扱説明書をお読みください。・ Bluetooth機器の本製品とのペアリング情報を削除してから、再度本製品とペアリングしてください。・ Bluetooth機器を切り換える際、直前に接続されているBluetooth機器との接続を解除できないなどのためにペアリングができないことがあります。その場合は、ボリュームボタン(+/-)を同時に長押し(約6秒)してください。本製品が「機器検索中」状態に切り換わり、接続したいBluetooth機器とのペアリングを行うことができるようになります。・ 本製品のモードが音楽プレーヤーモードの場合はペアリングの操作ができません。ペアリング操作を行う場合は、モード切換ボタンを長押し(約2秒)し、Bluetooth通信モードに切り換えてからペアリングを行ってください。
音が出ない/音が小さい	<ul style="list-style-type: none">・ 本製品とBluetooth機器の電源を入れてください。・ 音量を大きくしてください。・ 本製品とBluetooth機器が、A2DP(またはオーディオ接続)で接続されているか確認してください。・ 本製品とBluetooth機器のペアリングを解除した後に再びペアリングしてください。・ 本製品とBluetooth機器の間に人、金属、壁などの障害物を無くし、距離を近づけてください。・ Bluetooth機器の音声出力先を本製品に切り換えてください。
音が割れる/ノイズが出る/ 音が途切れる	<ul style="list-style-type: none">・ 音量を小さくしてください。・ 本製品から電子レンジ、無線LANなど電波を発する機器を離してください。・ 本製品からテレビ、ラジオやチューナー内蔵機器を離してください。これらの機器に影響を与える場合があります。・ Bluetooth機器のイコライザー設定をオフにしてください。・ 本製品とBluetooth機器の間に障害物を無くし、距離を近づけてください。詳しくは「Bluetooth 通信をより快適にお楽しみいただくために」(p.4)を参照してください。
音が出ない/ノイズが出る/ 音が途切れる (音楽プレーヤーモード時)	<ul style="list-style-type: none">・ 転送した音楽ファイルのフォーマットが対応しているか確認してください。詳しくは「使いたた」の「音楽ファイルの対応フォーマットについて」(p.12)を参照してください。・ 転送した音楽ファイルが破損していないか確認してください。・ フォルダの構成を確認してください。9階層以上のフォルダに転送した音楽ファイルは再生することができません。
相手の声が聞こえない/ 相手の声が小さい	<ul style="list-style-type: none">・ 本製品とBluetooth機器の電源を入れてください。・ 音量を大きくしてください。・ 本製品とBluetooth機器が、HFP(または通話接続)で接続されているか確認してください。・ 本製品とBluetooth機器のペアリングを解除した後に再びペアリングしてください。・ Bluetooth機器の音声出力先を本製品に切り換えてください。
本製品の充電ができない/ 音楽ファイルの転送ができない	<ul style="list-style-type: none">・ 付属の専用USBケーブルを確実に接続してください。
ヒアスルーモードが使用できない	<ul style="list-style-type: none">・ 本製品の電源を切り、電源を入れなおしてください。

・ Bluetooth機器の操作に関しては、機器により操作が違うため、お持ちのBluetooth機器の取扱説明書をお読みください。

故障かな?と思ったら

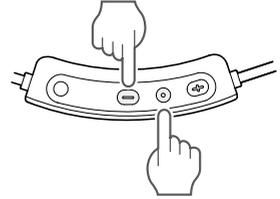
SBC 優先接続について(著しく音が遅れる場合の対応)

接続コーデックが AAC のとき、Bluetooth 機器が標準で搭載する SBC に変更することで、著しい音の遅れが緩和される場合があります。^{*1}

接続のしかた

Bluetooth 通信モード時、本製品と Bluetooth 機器がペアリング状態で行います。

1. 本製品の電源を ON にします。
2. 音楽が一時停止の状態でも電源/コントロールボタンとボリュームボタン(-)を同時に長押し(約6秒)します。
 - ・ヘッドホンから確認音が鳴り電源が OFF になります。
 - ・再度電源が ON になり、Bluetooth 機器に自動で接続されます。^{*2}
 - ・設定完了後、接続コーデックは SBC のみになります。他のコーデックでは接続されません。^{*3}



*1 ご使用の環境によっては、SBC 優先接続に変更しても音の遅れが緩和できない場合があります。

*2 自動で接続されない場合は、「ペアリングのしかた」(p.7)を参照して、再度ペアリング動作を行ってください。

*3 電源を切って再度電源を入れると、通常の接続に戻り、他のコーデックでの接続が有効になります。SBC 優先接続が必要な場合は、その都度 SBC 優先接続の操作を行ってください。

テクニカルデータ

ヘッドホン部

型式	ダイナミック型
ドライバー	φ6mm
出力音圧レベル	90dB/mW
再生周波数帯域	20～25,000Hz
インピーダンス	16Ω

マイクロホン部

型式	MEMS型
指向性	全指向性
感度	-42dB(1V/Pa, at 1kHz)
周波数帯域	100～8,000Hz

通信仕様 (Bluetooth)

通信方式	Bluetooth標準規格Ver.5.0準拠
最大RF出力	10mW EIRP
最大通信距離	見通しの良い状態で10m以内
使用周波数帯域	2.4GHz帯(2.402GHz～2.480GHz)
変調方式	FHSS
対応Bluetoothプロファイル	A2DP、AVRCP、HFP
対応コーデック	AAC、SBC
対応コンテンツ保護	SCMS-T方式
伝送帯域	20～20,000Hz

内蔵メモリー (音楽プレーヤー)

対応OS	Windows OS、macOS
対応フォーマット	MP3*1、WMA*1、WAV*1、FLAC*1、APE*1
メモリー容量	4GB*2

*1 MP3(8kHz～48kHz/8kbps～320kbps)、WMA(8kHz～44.1kHz/24kbps～256kbps、Lossless/Pro非対応)、WAV(8kHz～48kHz/256kbps～1536kbps)、FLAC(8kHz～48kHz/L0～L8)、APE(8kHz～48kHz/Fast/Normal/High圧縮対応、Extra High/Insane非対応)

*2 メモリー容量の一部はデータ管理に使用されるため、実際に使用できる容量は少なくなります。

テクニカルデータ

その他

電源	DC3.7V リチウムイオン電池(内蔵式)
充電時間	約3時間*
使用可能時間	連続通信(音楽再生時):最大約5時間*、 音楽プレーヤー(MP3/128kbps再生時):最大約8時間*
質量	約22g
防水性能	IPX5
使用温度範囲	5°C~40°C
付属品	・ 専用USBケーブル(40cm、USB Type-A / USB Type-C) ・ イヤピース(XS、S、M、L) ・ イヤフィン(XS、S、M、L) ・ ポーチ
交換品(別売)	・ イヤピース ER-CKM55XS、S、M、L

* 使用条件により異なります。

改良などのため予告なく変更することがあります。

- ・ Bluetoothワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.の所有であり、株式会社オーディオテクニカは、ライセンスに基づきこのマークを使用しています。他のトレードマークおよびトレード名称については、個々の所有者に帰属するものとします。
- ・ USB Type-C™ は USB Implementers Forumの商標です。

適合機種について

Bluetooth対応携帯電話の適合リストについては、当社ホームページまたはお客様相談窓口でご案内しています。

PCサイト
(お客様相談窓口)

www.audio-technica.co.jp/atj/support/

モバイルサイト

www.audio-technica.co.jp/i/

本製品は、各国の電波法の適合または認証を取得している国でのみ使用できます。
販売国以外では使用できません。

お問い合わせ

アフターサービスについて

本製品をご家庭用として、取扱説明や接続・注意書きに従ったご使用において故障した場合、保証書記載の期間・規定により無料修理をさせていただきます。修理ができない製品の場合は、交換させていただきます。お買い上げの際の領収書またはレシートなどは、保証開始日の確認のために保証書と共に大切に保管し、修理などの際は提示をお願いします。

お問い合わせ先（電話受付／平日 9：00～17：30）

製品の仕様・使いかたや修理・部品のご相談は、お買い上げのお店または当社窓口およびホームページのサポートまでお願いします。

- ・ お客様相談窓口（製品の仕様・使いかた） ☎ 0120-773-417
（携帯電話・PHSなどのご利用は 03-6746-0211）
FAX：042-739-9120 Eメール：support@audio-technica.co.jp
- ・ サービスセンター（修理・部品） ☎ 0120-887-416
（携帯電話・PHSなどのご利用は 03-6746-0212）
FAX：042-739-9120 Eメール：servicecenter@audio-technica.co.jp
- ・ ホームページ（サポート） www.audio-technica.co.jp/atj/support/